

2002年の当別

2月のソルトレイクシティー冬季オリンピック、6月の日韓共催ワールドカップとスポーツのピックイベントが多くあった2002年。このページでは、昨年の町内関連の主な出来事を紹介してみます。

4月



20日 環境教育活動などを実行する特定非営利法人「当別エコロジカルコミュニティ」の設立記念フォーラムが開催（ゆうろく）



11日 諸学研修のため米国に短期留学した藤原祥子さんと川合哲文くんの高校生2人が、町長を表敬訪問。（役場）

5月



2日 姉妹都市の宮城県・岩出山町から佐藤仁一町長をはじめ3名が来町。



7日 医療大生のボランティア活動拠点「青少年活動センター」(愛称=「ゆうゆう24」)が弥生にオープン



25日 太美地区に待望の都市計画公園「あいあい公園」がオープン。

2月

9～17日 当別郵便局など、町内の3会場で9日間「当別ふくろう展」が開催。2月9日を「ふくろう記念日」に。3月には町内に生息しているフクロウの保護・増殖を図る「当別ふくろうの会」が発足しました。（同展は、今年も開催を予定）



16・17日 当別の雪祭り「あそ骨の広場」。
※今年は、2月15日・16日に開催されます。（16ページ参照）



23・24日 「(仮称)美しいまちづくり条例」制定に向けた説明会が7会場、計8回開催されました。

（写真=西当別コミュニティセンター）



23日 「美しいまちづくり条例」を目指し、地域の皆さんのご協力により町内各地で、雑草の草刈りが行われました。（写真=春日町）



23日 当別・レクサンド都市交流協会、町などが共催の「夏至祭」に町内外から約2,000人が来場。（スウェーデンヒルズ）



6日 当別花卉生産組合設立30周年記念式典（北石狩農協本所）



18日 「美しいまち当別をみんなでつくる条例」が3月議会で可決されました。

3月

10月



1日 幸町と弥生を結ぶ「本通橋」(写真左)が完成(歩行者・自転車のみ通行可)



25日 一昨年に完成した当別小学校前と北栄通を結ぶ「虹の橋」(写真右)が車両も通行可能に。

31日 「JA 北いしかりチーム」が高知県で開かれた「第57回国民体育大会秋季大会」の軟式野球(一般B)で、全試合1点差の接戦を制し、見事優勝。



31日 当別町で初めての「子ども議会」が開かれ、子供の感性で鋭い質疑が展開されました。(役場内議場)

7月

6日 各種イベントなどに利活用できる自由空間「まちの駅 アウル」がオープン。当日はヨサコイ・出店などでぎわいました。(弥生)



8月

10日 空き店舗を使い、主に展示会などに利用できる施設「あえへる」がオープン。(弥生) 様々な展示会が開かれていますので、気軽に立ち寄りください。

9月

1日 終戦2カ月前に逃亡し、13年間の逃亡生活の末、当別の山中で保護された中国人=故・劉連仁さんの「生還記念碑」除幕式(若菜)



11月



13日 6月から計19回、「美しいまちづくり」を実現するため、町内各地域や団体と町政懇談会を実施(写真=建設協会との懇談会)



16日 昨年2月に設立された「農業生産支援センター」の主催で開かれた健康野菜「ヤーコン」の試食会(白樺コミュニティセンター)



30日 弥生の「まちの駅 アウル」に、イルミネーションのほかクリスマス用の飾りが付いたツリーが設置。イルミネーションは、2月中旬まで点灯の予定。



8日 東裏小学校で開校100周年記念式典(同小学校)



17日 6月に設立された「当別21夢俱楽部 フィルムコミッション(TFC)」がエキストラなどを準備し、テレビドラマのロケ撮影が行われました。(川下小学校)

12月

8日 北欧の伝統行事「ルシア祭」(スウェーデン交流センター)



ニュース 昨年の町内3大News

町では昨年、皆さんとともに美しいまちづくりを目指す「美しいまち別をみんなでつくる条例」を制定。雑草の草刈りなどにご協力していただきながら、行政と住民が一体となつた取り組みが始まりました。また、空き店舗などを利用した3つの施設「ゆうゆう24」「まちの駅 アウル」「あえり」が次々とオープンし、商店街の活性化が進められました。さらに10月には、「JA 北いしかりチーム」が国体で全国制覇を果たすなど、ホットな話題が目白押しでした。